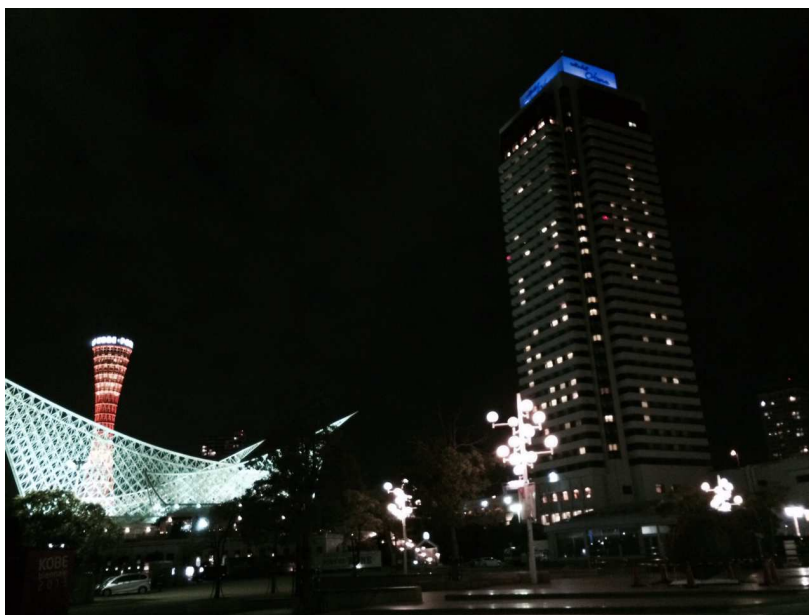


糖尿病の予防・対策を啓発する「世界糖尿病デーイン兵庫」の一環として  
ホテルオークラ神戸 世界糖尿病デーに伴うブルーライトアップ実施

ホテルオークラ神戸(所在地:神戸市中央区、代表取締役社長:小川矩良)は、11月14日(金)に国際糖尿病連合(IDF)および世界保健機関(WHO)が定めた「世界糖尿病デー」に合わせ、ホテルタワー棟のトップライトを青色にするブルーライトアップを11月13日(木)~15日(土)まで実施いたします。

世界糖尿病デーは、「Unite for Diabetes」(糖尿病との闘いのため団結せよ)というキャッチフレーズと、国連や空を表す「ブルー」と、団結を表す「サークル」を用いたシンボルマークを採用し、全世界レベルで糖尿病の脅威を社会的に周知し、その予防や対策に向けたキャンペーンが推進されています。

兵庫県内では、当ホテルのほか、神戸ポートタワーや明石海峡大橋、神戸市役所などが糖尿病の予防と対策を啓発する意味を込め、神戸を代表する各施設からライトアップを通じてメッセージを広くお送りします。詳細は以下の通り。



昨年度実施の様子

■ ホテルオークラ神戸「世界糖尿病デーイン兵庫」ブルーライトアップ

日時/11月13日(木)~15日(土) 6:00p.m.~11:30p.m.頃

点灯場所/ホテルオークラ神戸 タワートップ

「Hotel Okura」のロゴを青色にライトアップいたします。

■ **報道関係者の方のお問い合わせ**

ホテルオークラ神戸 営業企画室 TEL. 078-333-3503 FAX. 078-333-3579

担当: 船越、山本 MB 050-3681-9841